

平成27年度 第1学年 家庭 年間指導計画

1 教科目標

生活に必要な基礎的・基本的な知識及び技術の習得を通して、生活と技術とのかかわりについて理解を深め、進んで生活を工夫し創造する能力と実践的な態度を育てる。

2 評価の観点

生活や技能への 関心・意欲・態度	生活を工夫し創造する能力	生活の技能	生活や技術についての 知識・理解
日常食の調理と地域の食文化について関心をもって学習活動に取り組み、食生活をより良くするために実践しようとしている。	日常食の調理と地域の食文化について課題を見付け、その解決を目指して自分なりに工夫し創造している。	日常食や地域の食材を生かした調理に関する基礎的・基本的な技術を身に付けている。	地域の食文化の意義について理解するとともに、日常食や地域の食材を生かした調理にする基礎的・基本的な知識を身に付けている。

3 評価基準（100点満点）

観 点 方 法	生活や技能への 関心・意欲・態度	生活を工夫し創造 する能力	生活の技能	生活や技術につい ての知識・理解	合計
定期試験	10	10	10	20	50
提出物	5				5
忘れ物・授業態度	10				10
作品・実技		15	15		30
小テスト				5	5
合計	25	25	25	25	100

4 使用教材

教科書「新しい技術・家庭 家庭分野」（東京書籍）

5 年間学習計画（計 35時間）

学 期	月	単元名	学習目標	時 間	主な評価規準	評価 方法
1	4	○ガイダンス 「家庭分野の 学習を始めよう」	<ul style="list-style-type: none"> ・3年間の学習に見通しを持つことができる。 ・自分の成長と家族や家庭生活とのかかわりについて関心をもつことができる。 	1	<ul style="list-style-type: none"> ・生活面で自立するための課題を把握し、私たちの生活と自立・家族や地域の人々との関わりについて考え、生活を支える一員であることを理解している。（知識） 	提出物 自己評価 観察 提出物
	5	1編 わたしたちの食生活 ○食生活と栄養 1 食事の役割を考えよう	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の食生活を振り返り、課題を見つけることができる。 ・食事の役割を理解し、健康に良い食習慣について考えることができる。 	11	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の1日の生活を振り返り、食生活の問題点や課題を見つけ、健康を維持する3本の柱について理解している。（知識） 	
		2 栄養素の種類と働きを知ろう	<ul style="list-style-type: none"> ・栄養素の種類と働きを知ることができる。 ・中学生に必要な栄養素の特徴について考えることができる。 		<ul style="list-style-type: none"> ・中学生に必要な栄養の特徴について関心を持ち、自分と関わらせて考えようとしている。（関心） ・栄養素の種類と働きについて理解している。（知識） 	
	6	○献立作りと食品の選択 1 食品に含まれる栄養素を知ろう 2 なにをどのくらい食べたらよいか考えよう	<ul style="list-style-type: none"> ・身近な食品の栄養的特徴を知ることができる。 ・食品の栄養的特質を知ることができる。 ・中学生の1日に必要な食品の種類と概量について知ることができる。 		<ul style="list-style-type: none"> ・中学生に必要な栄養の特徴について理解している。食品の栄養的特質について理解している。（知識） ・食品の栄養的特質や中学生の1日に必要な食品の種類と概量に関心を持ち、食品について調べたり、計量したりしようとしている。（関心） ・食品群や食品群別摂取量の目安について理解している。（知識） ・食品を食品群に分類したり、計量したりする活動を通して、中学生の1日に必要な食品の種類と概量 	定期試験 提出物

	7	<p>3 バランスのとれた食生活を考えよう</p> <p>★言語活動 自分たちで考えた献立をテーマ毎にまとめ、発表する。</p> <p>4 食品の選び方を考えよう</p>	<p>・中学生の1日分の献立を考えることができる。</p> <p>・身近な食品の品質を見分けることができる。</p> <p>・用途に応じて食品を適切に選択することができる。</p>	<p>について理解している。(知識)</p> <p>・中学生の1日分の食事のとり方に関心をもち、必要な栄養量を満たす食事のとり方をしようとしている。(関心)</p> <p>・中学生の1日分の献立について課題を見付け、必要な栄養量を満たすために料理や食品の組み合わせについて考え、工夫している。(工夫)</p> <p>・中学生に必要な栄養量を満たす1日分の献立の立て方について理解している。(知識)</p> <p>・用途に応じた食品の選択について、収集・整理した情報を活用して考え、工夫している。(工夫)</p> <p>・身近な食品を選択するために必要な情報を収集・整理することができる。(技能)</p> <p>・生鮮食品と加工食品の表示の意味と良否の見分け方について理解している。(知識)</p> <p>・食品の選択における観点について理解している。(知識)</p>	
2	9 10 11 12	<p>1 食事作りに挑戦する</p> <p>★言語活動 段取りよく実習ができるよう、調理の手順を討論する。</p> <p>○調理と食文化 1 日常食の調理をしよう</p>	<p>・中学生にふさわしい食事作りを理解する</p> <p>・基礎的な日常食の調理ができる。</p> <p>・安全と衛生に留意し、食品や調理用具等の適切な管理ができる。</p>	<p>1 7</p> <p>・日常食の調理に関心をもち、調理技術を習得しようとしている。食品や調理用具等の安全と衛生に配慮し、調理実習で実践しようとしている。(関心)</p> <p>・基礎的な日常食の調理について、調理に必要な手順や時間を考えて計画したり、食品の調理上の性質を生かした調理を工夫したりしている。(工夫)</p> <p>・調理の目的や食材に合った基本的な調理操作ができる。安全と衛生に留意し、食品や調理器具等の適切な管理ができる。(技能)</p> <p>・食品の調理上の性質について理解している。(知識)</p> <p>加熱調理と調味の要点について理解している。(知識)</p> <p>食品や調理器具の安全と衛生に留意した取り扱い方について理解している。(知識)</p>	<p>実技 試験 自己 評価</p> <p>提出 物 観察 定期 試験</p>
3	1 2 3	<p>2 地域の食文化を知ろう</p> <p>3 よりよい食生活を目指して</p>	<p>・地域の食材を生かすなどの調理を通して、地域の食文化について理解することができる。</p> <p>・食生活を取り巻く問題を把握することができる。</p> <p>・自分の食生活をよりよくする方法を考えることができる。</p>	<p>3</p> <p>・地域の食材をいかした日常食などの調理を通して、地域の食文化に関心を持っている。(関心)</p> <p>3</p> <p>・地域の食文化の意義について理解している。(知識)</p> <p>・食生活を取り巻く問題に関心をもち、食生活をよりよくしようとしている。(関心)</p> <p>・これからの食生活を展望し、食生活をよりよくしようとしている。(関心)</p>	<p>提出 物 自己 評価</p> <p>定期 試験</p>
		<p>2 編 わたしたちの衣生活と住生活 ○住生活と自立 1 住まいの役割とは何だろう</p> <p>2 家族と住まい</p>	<p>・家族の住空間について考えることができる。</p> <p>・住居の基本的な機能について知ることができる。</p>	<p>1</p> <p>・さまざまな住まいに関心をもち、住生活をよりよくしようとしている。(関心)</p> <p>・住居の基本的な機能について理解している。(知識)</p> <p>1</p> <p>・自分の家族の住生活と生活行為とのかかわりにつ</p>	<p>提出 物 自己 評価</p> <p>提出 物</p>

	<p>とのかかわりを考えよう</p> <p>3安全に住むためにはどうしたらよいだろう</p> <p>4健康で快適な室内空間をかんがえよう</p> <p>5よりよい住生活を目指して</p> <p>★言語活動 住まいの危険箇所を見つけ出し改善策を説明する。</p> <p>○生活を豊かにするために</p> <p>1生活を豊かにするための工夫をしよう</p>	<p>・生活行為と必要な住空間を挙げることができる。</p> <p>・家族の安全を考えた室内環境の整え方を知り、安全な住まい方を考えることができる。</p> <p>・家族の健康を考えた室内環境の整え方を知り、快適な住まい方を工夫できる。</p> <p>・家族が安全で健康的に安心して住むために自分ができることを具体的に考えることができる。</p> <p>・布を用いた物の製作を通して、生活を豊かにするための工夫ができる。</p>	<p>1</p> <p>1</p> <p>1</p> <p>1</p> <p>3</p>	<p>いて関心をもって学習に取り組んでいる。(関心)</p> <p>・安全な室内環境に関心を持ち、整え方や住まいの課題に取り組もうとしている。(関心)</p> <p>・安全な室内環境になるよう、安全管理の方法を理解している。(知識)</p> <p>・健康で快適な室内環境に関心を持ち、整え方や住まい方の課題に取り組もうとしている。(関心)</p> <p>・室内環境について課題を見付け、調査・観察・実験などを通して、安全で快適な整え方や住まい方について考え、工夫している。(工夫)</p> <p>・安全で快適に住むための方法を考え、工夫している。</p> <p>安全で快適な室内環境の整え方と住まい方に関する具体的な方法について理解している。(知識)</p> <p>・布を用いた物の製作に関心を持って取り組み、自分や家族の生活を豊かにしようとしている。(関心)</p> <p>・衣生活や住生活を豊かにするための製作品を考え、製作計画や方法について自分なりに工夫をしている。</p> <p>安全で能率よく、布を用いた物の製作をすることができる。(技能)</p> <p>・布を用いた物の製作に関する知識を身につけている。(知識)</p>	<p>自己評価</p> <p>提出物</p> <p>自己評価</p> <p>観察</p> <p>定期試験</p> <p>提出物</p> <p>自己評価</p> <p>実技試験</p>
--	--	--	--	--	---